

令和3年度

高森町一般会計当初予算概要書

【 別 紙 】

エンタメ業界と連携したまちづくり事業

- 地域おこし協力隊制度を活用し、エンタメ業界の人材と連携した政策間連携によるまちづくり事業を実施します。

【事業内容①】

「096K熊本歌劇団」と連携したまちづくりプロジェクト ※協力隊員：3名予定

T P Cの活性化や、演劇舞台公演による高森町のPRとネームバリューの向上、福祉、教育連携に加え、風鎮太鼓の再活性化プロジェクトを実施

【事業内容②】

「漫画家」と連携したまちづくりプロジェクト ※協力隊員：3名予定

- コアミックス九州国際まんが賞の入賞者に地域おこし協力隊の活動を委嘱し、アーティストビレッジ阿蘇096区から高森町の情報発信を行うプロジェクトを実施

●漫画を活用した地域おこしプロジェクト

- ①096K熊本歌劇団の漫画制作（舞台は高森町）
- ②高森町広報媒体との連携
（広報誌、町公式HP、SNS、T P C）
- ③町内事業所のデザイン支援
（チラシ、ラベルデザイン等）
- ④漫画指導（小中高校生向け、住民向け）



事業費

2531万円

補助額

2531万円

一般財源

0万円

予算書P40

合併処理浄化槽設置事業

- 浄化槽の普及を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、民間住宅の合併浄化槽の設置費用を一部助成します。

【現状と課題】

本町の合併浄化槽の整備状況は約50%となっており、熊本県全体平均が約85%であるのに比べ、遅れ気味である。

本町は、白川・五ヶ瀬川・大野川の上流に位置し、水質保全は不可避な問題である。

【対策、事業内容】

本町に下水道は整備されていないため、**合併処理浄化槽の普及**が求められている。

<令和3年度補助予定数>

5人槽（330千円）15基

7人槽（414千円）8基

10人槽（546千円）2基

【事業費】

令和3年度：9,354,000円



事業費	補助額	一般財源
936万円	624万円	312万円

公営住宅等ストック総合改善事業

- 公営住宅に適切な改修・改善工事を施すことにより、住宅本体の寿命を延ばし、また町の景観向上を図ります。

【事業の目的】

- ・平成20年度より町営住宅の塗装工事を実施しており、令和2年度は旭A団地3棟8戸の外壁塗装を行っている。
- ・平成6～17年度に建てた住宅はいずれも木造であり、定期的に外壁塗装等のメンテナンスが必要であり、**住宅の長寿命化**と**町の景観向上**のために実施する。

【事業内容】

令和3年度は旭A団地3棟6戸分を予定

【事業費】

令和3年度：9,156,000円

国の「住宅社会資本整備総合交付金」を活用予定



事業費	補助額	一般財源
916万円	354万円	562万円

危険ブロック塀等安全確保支援事業

- 倒壊の恐れのある民間のブロック塀において、安全確保を目的とした撤去、又は撤去後に新たに安全な塀等を建てる費用について助成します。

【事業の目的】

平成30年6月、大阪府で発生した地震で倒壊したブロック塀の下敷きになり死亡者が出たことを受けて、民間所有の危険性のあるブロック塀等の除去等に係る費用を補助し、安全性を図る。

【事業内容】

令和元年度を初年度とし、事業の必要が無いと判断されるまで、当面補助を続ける必要がある。

- ・ブロック塀等除去：費用の10/10（上限20万円）
- ・除去後に安全な塀等を設置：費用の1/2（上限10万円）

＜これまでの実績＞

- ・令和元年度 4件 事業費819千円（補助金310千円）
- ・令和2年度（見込） 2件 事業費563千円（補助金277千円）

【事業費】

令和3年度：900,000円

国の「住宅社会資本整備総合交付金」を活用予定



事業費	補助額	一般財源
90万円	35万円	55万円

高森のにわか記録調査事業

- 平成31年3月に国選択の無形民俗文化財となった「高森のにわか」を記録・調査します。

【事業の目的】

高森町の伝統ある文化財として「にわか」を記録調査し、後世に残せる記録を作成する。

【事業内容】

高森のにわかを中心に、風鎮祭（造り物、仮装行列等）についても調査を行う。

【事業費】

総事業費（3か年計画）：13,100,000円（予定）

うち令和3年度：3,122,000円

国の「民俗文化財調査事業」を活用予定。（補助率：1/2）



事業費

312万円

補助額

156万円

一般財源

156万円

予算書P123

公共施設等総合管理計画更新業務

- 高森町公共施設等総合管理計画の見直しと遊休施設の利活用調査を行います。

【事業の目的】

令和2年度に作成した公共施設個別施設計画やインフラ長寿命化計画等を踏まえ、上位計画である「高森町公共施設等総合管理計画（平成28年度策定）」を見直し、適正な施設運営及び財政運営を図る。

【事業内容】

各施設及びインフラの維持管理方針や更新・改修等の実施計画を集約し、町の財政状況や財源の見込みを踏まえて計画の見直しや実施可能性を検証。
また、併せて遊休施設の利活用の可能性調査を実施。

【事業費】

令和3年度：4,948,000円

※令和3年度に限り特別交付税措置が講じられる予定で業務委託経費に充当する（未定）。



事業費	交付税措置	一般財源
495万円	— (※)	495万円

空き家改修移住定住促進事業

- 所有者から空き家を無償で借り受け、補助金等を活用して改修を行い、移住者へ貸し付けます。

【現状と課題】

熊本県解体工事業協会により64棟の空き家解体を実施したが、町内には数多くの空き家が存在し、今後も増加することが見込まれる。
空き家バンク制度はあるものの、空き家物件の登録が進んでいない。

【事業内容】

空き家所有者から無償で借り受け（約10年間）、補助金等を活用して改修（町負担25%）。

（風呂、トイレ、キッチン、壁紙、床（フローリング）等）
改修後、移住者に低家賃で貸し付け、家賃収入は改修費用の町負担分（25%）及び火災保険料に充当（実質的な町負担：0円）。

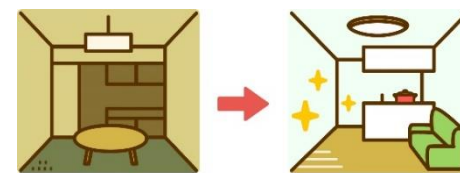
空き家所有者から借り受ける期間中は、固定資産税を免除。

【事業費】

令和3年度：6,500,000円

※上限（案）…設計・監理 70万円

工事費 580万円（※S57以前建築物は耐震改修費用を120万円上乘せ）



事業費	交付税措置	一般財源
650万円	325万円	325万円

移住・定住支援住宅確保プロジェクト補助金

- 町外から移住・定住する方への安心・安全な住宅提供と、南阿蘇地域からの人口流出を防ぐことを目的として、新規賃貸住宅建設者に補助金を交付します。

【現状と課題】

- ・ 町内に様々なアパート等が存在するが、現時点でほとんど空室がない状況
- ・ 高森・南阿蘇地域からの流出を防ぐための受け皿が必要

【補助対象事業】 以下の要件をすべて満たすもの

- ・ 高森町内に建設する賃貸住宅建設事業
- ・ 令和4年3月21日までに施行を完了する賃貸住宅の建設事業
- ・ 家族向け(1戸当たり13坪以上)で6戸以上の賃貸住宅の建設事業
- ・ 建築基準法に基づく基準をクリアした賃貸住宅建設事業

【補助率・補助上限】

補助率 1/2

- ・ 6戸～9戸 600万円上限
- ・ 10戸以上 1,000万円上限



事業費	補助額	一般財源
3200万円	0万円	3200万円

コンビニ交付サービス事業

- マイナンバーを利用して、住民票等をコンビニエンスストア等の店舗で取得できるサービスの本格的運用をはじめます。

【事業概要】

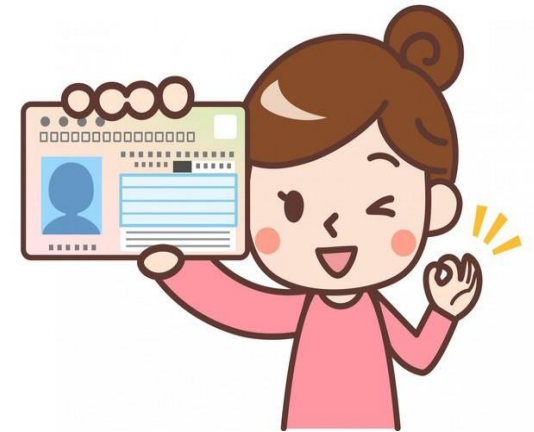
マイナンバーカードを利用して、住民票及び印鑑登録証明書をコンビニエンスストア等のキオスク端末（マルチコピー機）で取得できるサービス。
令和3年2月後半から3月までの実証実験・効果検証期間を踏まえて、4月より本稼働を行う。

【効果と期待】

（住民）役場窓口に出向かずとも取得可能
（行政）住民サービスや業務効率アップ、コスト削減

【事業費】

令和3年度： 1,182,000円
運営負担金、システム使用料、システム機器保守委託料
発行手数料（住民票、印鑑証明）



事業費	補助額	一般財源
118万円	0万円	118万円

健康ポイント事業(熊本健康アプリ)

熊本連携中枢都市圏連携事業

●継続的な健康づくりができる環境づくりを実施します。

【事業の目的】

住民の健康づくり、医療費の適正化（抑制）、健診（検診）受診率アップを目指して、専用アプリを用いて、健康づくり活動を「健康ポイント」として「見える化」し、健康活動の習慣化を図る。（熊本連携中枢都市圏連携事業）

【事業内容】

専用アプリのダウンロード後、ウォーキングや健診・健康イベントなどに参加して「健康ポイント」を取得し、たまったポイントで豪華賞品の抽選に応募し、賞品を獲得。

〈取組者のメリット〉

- ・自身の「健康活動」に達成感を得る
- ・気軽に楽しみながら健康管理ができる
- ・健康活動の習慣化により健康な体づくりに取り組む

【事業費】

令和3年度：331,000円 ※特別交付税（8割）措置



事業費	交付税措置	一般財源
33万円	26万円	7万円

牛異常産予防注射事業

●妊娠牛への予防注射に係る費用を助成します。

【現状と課題、事業の目的】

平成10年度に日本各地でアカバネ病が流行し、妊娠牛の胎仔の流産・死産・早産のほか、出産後の形態的な異常（骨格の変形等）や起立困難等により、減収被害が出たことを受け、予防接種を行うことにより被害を防ぐ。

【事業内容】

予防注射に係る費用を助成 **(200円／頭)**

※注射料金（2回接種）：4,100円／頭

※注射実施時期 1回目：4月

2回目：5月



【事業費】

令和3年度より、**接種ワクチン変更**に伴う**接種済み牛の打ち直し**が発生するため、畜産統計調査の経産牛の頭数分で計上。

※令和元年度畜産統計：2,683頭

事業費	一般財源	利用者負担
550万円	107万円	443万円

高森町森林作業道維持補修補助事業

- 森林作業道の復旧・機能維持に係る経費に対して一部助成します。

【現状と課題、事業の目的】

近年、**豪雨被害が多発**し、森林管理の基盤施設である森林作業道の被害が多くある。
管理は森林所有者が行うが、国や県の復旧支援措置は条件等により活用が難しく、
経済負担が大きなものとなっていることから、助成により**負担軽減を図る**。

【事業内容】

実行経費に対して3分の2に相当する額を補助

上限額 425,000円

＜補助の対象経費＞

自力施工の場合…原材料費、燃料代、機械借上費、労賃等
外注による場合…工事費精算額

【事業費】

年間被害発生延長（主要4路線想定）：2,000m

森林環境譲与税を財源に充てる。



事業費	一般財源	森林所有者負担
260万円	170万円	90万円

スタートアップ支援事業補助金

- 町内における「起業」の更なる促進に向けて、技術・サービスに高い将来性が見込める企業の取組みを支援します。

【補助対象事業】

商品開発・サービス向上又は販路開拓のための取組

【補助対象者】

町内に事業所又は工場を有し、創業から3年以内であり、次のすべてを満たす者。

- ①町内の個人事業主又は法人
- ②平成29年4月1日以降に法人を設立していること。
(個人事業主の場合は事業を開始)
- ③中小企業基本法に規定する中小企業者であること。

【補助率及び補助上限額】

補助率：1/2以内（補助上限額：100万円）

【補助対象経費】

謝金、旅費、直接人件費、庁費、事業経費（原材料費、マーケティング調査費、展示会出展費、委託費等）等



事業費	補助額	一般財源
200万円	0万円	200万円

外国人観光客受入基盤整備事業補助金

- 外国語表記等の整備など新たに取組む事業者の初期投資の一部を助成します。

【事業の目的】

after^{アフター}コロナ期の外国人観光客の受入基盤整備の充実を図るため、受入環境整備を通じた訪問時及び滞在時の利便性向上を図るための取組みを加速させる。

【対象者及び対象施設】

町内における宿泊施設、観光施設、飲食施設、その他外国人観光客が観光目的で利用できる施設を有する民間企業等（商店街組織を含む）又は個人事業主のうち、高森町観光協会及び高森町商工会にいずれかの会員で町税の滞納がない者。

【補助率及び補助上限額】

補助率：補助対象経費の1/2以内（補助上限額：20万円）

【対象となる事業】

施設内のWi-Fi整備、施設内の案内表示の多言語化、クレジットカード等の決済端末の整備など



事業費	補助額	一般財源
100万円	0万円	100万円

観光コーディネーター養成講座助成金

- 「観光コーディネーター養成講座」を通し、知識及び接遇向上等、おもてなし能力向上のための官民連携の人材育成を支援します。

【事業の目的】

観光協会が実施する「観光コーディネーター養成講座」に助成し、観光客と地域資源のある地域をつなぐため、調整役で対外的な窓口にもなる人材を育成する。

【概要】

全5回のカリキュラムを受講
⇒高森町観光コーディネーターに認定。

【講座内容】

町の歴史・文化、町の食、町の名所・旧跡、フィールドワーク、
観光コンテンツの造成 など

【募集人員】

20名程度



事業費	補助額	一般財源
20万円	0万円	20万円

高森町内交通安全施設区画線設置

- 経年劣化等で見えにくくなった区画線を設置し直し、安心・安全な交通を確保します。

【現状と課題、事業の目的】

町道区画線が経年劣化等により見えにくくなっており交通事故の原因となる。

【事業内容】

新たに区画線を設置する。

令和元年度取組事例

【事業費】

令和3年度：5,000,000円

【これまでの実績】

平成30年度 15路線：486万円

令和元年度 9路線：489万円

令和2年度 11路線：482万円



事業費	補助額	一般財源
500万円	0万円	500万円

タブレット図書館設置事業

- 公立図書館を有しない本町において、電子書籍を購読できるタブレット図書館を設置する。

【事業の目的】

情報通信基盤整備が完了している本町の強みを活かし、平野部と山間部での情報取得格差を是正できるよう、タブレットにより電子書籍の貸し出しができる環境を整備する。

【事業内容】

令和2年度上半期には、1人1台タブレット配備が完了している児童生徒に対し、利用頻度や購読書籍を実証を開始しており、令和3年度においても引き続き町民向けの図書館とするため、実施検証を進めながら「タブレット図書館」の設置運営を行う。

【事業費】

令和3年度：9,922,000円



事業費	補助額	一般財源
992万円	0万円	992万円

マイナンバーカード取得促進事業補助金

地方創生臨時交付金 活用予定

- マイナンバーカードの取得を促進するためカード取得者に5千円を給付します。

【現状と課題】

マイナンバーを活用した事業が展開され、生活環境が便利なものになってきているが、本町の取得率は県内でも低く、多くの人に享受されていない状況となっている。

※本町交付枚数 1,027枚（令和3年1月1日現在）、人口に対する交付枚数率16.1%
（全国平均：24.2%、県内平均：24.3%）

【事業の目的】

取得率を向上させ、社会保障の公平性の実現、行政の利便性向上・運用効率化等を図る。

【事業内容】

カード取得者に対し、5千円を給付（原則、口座振込）

- <対象者>
- ◆基準日（令和3年7月1日予定）時点で取得している人
 - ◆基準日以後、6ヶ月以内に取得した人

【事業費】

総事業費：34,177,000円（給付金、郵便料、事務補助委託料等）



事業費	臨時交付金	一般財源
3,418万円	3,418万円	0万円

予算書P58

学校教育環境の強化

地方創生臨時交付金 活用予定

- 新型コロナウイルスの感染症防止のため、スクールバスと電子黒板を購入します。



【事業内容（スクールバス）】

多くの児童が利用するスクールバスにおいて、社会的距離（ソーシャルディスタンス）を確保するため、中型バス2台を購入し対応します。

総事業費：16,300,000円

【事業内容（電子黒板）】

今後も学校施設で遠隔授業等を実施し、感染防止を図りながら安定的な教育支援を行っていくため、環境を整備します。

総事業費：13,245,000円



事業費

2,955万円

臨時交付金

2,955万円

一般財源

0万円

予算書P113

町道維持・新設改良計画書

①道路維持事業計画

(単位:千円)

事業名称	事業費	事業費の内訳					事業費の財源内訳			補助金名 ※1	起債名 ※2
		工事費	委託料	登記料	用地費	補償費	補助金	地方債	一般財源		
道路台帳修正業務委託	3,000		3,000						3,000		
橋梁定期点検業務委託	7,000		7,000				4,389		2,611	道路メンテ	
景観向上対策事業業務委託	5,000		5,000						5,000		
色見環状線道路舗装整備工事	6,000	6,000					3,420	2,500	80	防災・安全	過疎債
味烏線道路舗装整備工事	12,000	12,000					6,840	5,100	60	防災・安全	過疎債
交通安全施設区画線設置工事	5,000	5,000							5,000		
合計	38,000	23,000	15,000				14,649	7,600	15,751		

②道路新設改良事業計画

(単位:千円)

事業名称	事業費	事業費の内訳					事業費の財源内訳			補助金名	起債名
		工事費	委託料	登記料	用地費	補償費	補助金	地方債	一般財源		
男原線用地測量業務委託	9,500		7,300	1,500	700		5,415	4,000	85	防災・安全	辺地債
戸狩・角河原線道路整備工事	12,000	12,000					6,840	5,100	60	防災・安全	辺地債
須坂・尺司線道路改良工事	30,000	30,000					17,100	12,900	0	防災・安全	過疎債
合計	51,500	42,000	7,300	1,500	700		29,355	22,000	145		

※1「防災・安全」:防災・安全社会資本整備交付金

「道路メンテ」:道路メンテナンス事業補助金

※2「過疎債」:過疎対策事業債(充当率100%、交付税措置70%)

「辺地債」:辺地対策事業債(充当率100%、交付税措置80%)

河川維持計画書

(単位:千円)

事業名称	事業費	事業費の内訳					事業費の財源内訳			補助金名	起債名 ※2
		工事費	委託料	登記料	用地費	補償費	補助金	地方債	一般財源		
大村川護岸整備工事	10,000	10,000						10,000			緊自債
芝原川河川浚渫工事	5,500	5,500						5,500			緊浚債
今村川河川浚渫工事	2,000	2,000						2,000			緊浚債
冬野川河川浚渫工事	3,000	3,000						3,000			緊浚債
高尾野川河川浚渫工事	2,500	2,500						2,500			緊浚債
合計	23,000	23,000						23,000			

【現地状況】



大村川



芝原川



今村川



冬野川



高尾野川

※2「緊自債」: 緊急自然災害防止対策事業債(充当率100%、交付税措置70%)

「緊浚債」: 緊急浚渫推進事業債(充当率100%、交付税措置70%)